



地域・保護者の皆様

上田市立真田中学校

天翔けん

第 1 号

平成31年4月23日(火)
真田中学校だより

2019年度がスタート！！



今年の春は寒暖の差の激しい天候でのスタートとなりました。さて、今年度真田中学校は、新入生70名と塚田秀校長先生をはじめとする、新任職員4名を迎え、全校生徒239名、職員34名で希望に満ちた2019年度のスタートを切ることができました。

四月の始まりは雪が降る寒い日が続きましたが、今日は春の温かい日差しが降り注ぎ、生命の息吹がみなぎる春の訪れを感じさせてくれています。

この佳き日に、多くのご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに平成三十一年度上田市立真田中学校第六十四回入学式を挙げてまいりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、七十名の新入生の皆さん、中学校入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、歴史と伝統を持つ上田市立真田中学校の生徒となりました。皆さんは、この真田中学校で義務教育の仕上げの三年間をスタートさせました。

「義務教育の仕上げの三年間」と言いましたが、小学校と中学校との大きな違いがそこにあります。

小学校一年生の入学から、中学校三年生の卒業までを、列車の旅に例えてみましょう。皆さんはそれぞれが小学校という列車に乗って、六年間の旅をしてきました。小学校の旅が終わり、今日、「真田中」という列車に乗り換えたのです。新しい仲間との出会いがありましたね。

この仲間と三年間、また旅をしていきます。途中でいろいろな出来事があるでしょう。辛いことや苦しいこと、うれしいことや楽しいこと、いろいろな経験を積んで、皆さんはたくましく成長していくことでしょう。

やがて三年間の列車の旅が終わります。そこは義務教育の終着駅です。列車を降りた皆さんは、自分の夢に向かって、一人一人がそれぞれの方法で進んでいきます。皆さんはどんな夢を抱いて、どうやって進んでいくのでしょうかね。

自分の夢を見つけて、自分の力で夢に向かって進んでいく。卒業したらどうするかを自分で決める。そのための力をつける場所が中学校です。これが小学校と中学校の大きな違いです。

今、皆さんは中学校生活への希望に胸を膨らませていると思います。今日の新鮮なやる気に満ちた気持ちを、どこまでも大切に持ち続けてください。「初心」を忘れず、新たな決意を胸に、充実した中学校生活を送ることで、夢に向かって進んでいく力をつけてください。

保護者の皆様、本日はお子様の中学校ご入学、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日から、大切なお子様を真田中学校の全職員でお預かりいたします。学校の総力をあげて、お子様の教育に当たって参ります。しかしながら、子どもたちの健全な成長は学校教育だけでは果たすことはできません。家庭、地域社会、学校が手を携えて、同じ方向を目指し、協力して取り組んでいくことが是非とも必要です。ご心配のことやお気づきのことがありましたら、遠慮なく学校に相談いただきたいと思います。家庭、地域、学校が連携して、信頼関係を基盤にお子様の教育に取り組めますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりになりましたが、本日ご多用の中をご臨席賜り、入学式にご光彩を添えていただきましたご来賓の皆様、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。今後とも子どもたちを温かく見守っていただくと同時に、上田市立真田中学校への、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。式辞といたします。(学校長式辞より)

真田中学校の校庭にある桜の花もいよいよ満開となりました。そのため4月16日（火）に行われた真田中学校恒例のお花見給食も、お弁当給食として実施しました。当日は天気にも恵まれたため、あたたかな春の陽ざしの中で、給食の先生方が作ってくださったお弁当を、全校生徒・職員でおいしくいただきました。・・・



入学式に引き続き、始業式を行いました。校長先生よりお話しがありました。

始業式

今日は1学期の始業式でもありますが、2019年度の始まりでもあります。30年続いた平成が終わり、5月からは新しい元号「令和」へと変わる、特別な一年間、真田中学校は全校生徒239名でスタートします。当校日数は206日です。生徒の皆さんと先生方で力を合わせ、保護者の皆さん、地域の皆さんに支えていただきながら、学校目標「かりがね精神 “磨き合う知性” “感じ合う心” “鍛え合う身体” “見つめ合う命”」を達成させるために、一日一日を充実させましょう。この学校目表は皆さんひとり一人の目標でもあります。昇降口から教室へ向かう廊下の柱に、今年度の「グランドデザイン」が掲示されています。自分自身のことに置き換えながら、ぜひ読んでみてください。

さて、先ほど入学式の式辞の中で、義務教育九年間を列車の旅に例えました。一年生の皆さんのためにお話しましたが、今日から二年生、三年生に進級した皆さんにも、同じことが言えます。

二年生の皆さんは、今日から先輩になりました。列車の旅に例えると、一年生を終えて次の駅に向かって出発したのです。1号車から3号車まで、自分が乗る車両の変更があって、少し新鮮な気持ちになったのではないのでしょうか。次の駅に着くまでに、部活動や生徒会活動など、これまで真田中の顔としてがんばってきてくれた三年生から、いろいろなものを引き継ぎます。三年生の姿から多くのことを学ぶ一年間にしてください。

三年生の皆さんは、義務教育の集大成の年を迎えました。次の駅が終着駅です。学習や部活動、生徒会活動など、悔いの残らぬよう、一杯取り組んでください。一緒に旅をしてきた仲間とも、お別れの時を迎えます。絆をより強くし、よい思い出をたくさんつくってください。同時に、自分自身と向き合い、夢に向かって進んでいく力を十分に蓄えてください。がんばっている皆さんの姿から、後輩達はたくさんを学んでいくことでしょう。

「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、学校で言えば今日が元旦です。1年後の自分はようになっていたのかを思い描き、そこに向かって毎日を積み重ねていきましょう。以上です。（塚田校長先生のお話 より）

さて、今年度も保護者の皆様、地域の皆様とともに手を携えながら、生徒たちのよりよい成長を願って精一杯努めてまいりたいと思います。真田中学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます

～2019年度 新任職員の紹介～ よろしくお祈りします

- | | | | |
|-------------------------------|--------|---------------------|--------|
| ・塚田 <small>しげる</small> 秀 校長先生 | 根羽中より | ・倉島 綾子 先生 (家庭) | 上田五中より |
| ・小林 智子 先生 (特別支援・社会) | 北御牧中より | ・小羽石浩紀 先生 (数学) | 諏訪西中より |
| ・小林 義和 先生 (英語) | 上田一中より | ・ナイジェルDヘンデン先生 (ALT) | 上田一中兼務 |

～2018年度末 転退職員～ ありがとうございました

- | | | | |
|--------------------|-------|--------------------|---------|
| ・大槻 肇 校長先生 | ご退職 | ・三井 洋 先生 (特別支援・数学) | 上田養護学校へ |
| ・加藤 恵実 先生 (家庭・英語) | 北御牧中へ | ・茅野健太郎 先生 (数学) | 岡谷北部中へ |
| ・パス・キャロリン 先生 (ALT) | ご退職 | | |

◆◆◆学校よりお知らせ◆◆◆

1 ところとからだの相談窓口について

本校では、保健室に「ところとからだの相談窓口」を設置しています。生徒の皆さん、保護者の皆様も、何か悩みやお困りのことがありましたら、遠慮なく申し出てください。

2 平日夜間・休日（土日、祝日）・学校閉庁日（お盆、年末年始）の緊急連絡先

生徒に関わる事故や緊急の事態が発生し、緊急に学校へ連絡をする必要がある場合は、①学校に連絡をする。②学校に連絡がつかない場合は、市役所代表（22-4100）へ電話連絡をする。（※なお、平日は夜18時～朝6時、休日及び学校閉庁日は24時間、市役所代表の電話がつながります。）

3 非違行為防止研修について

本校では、今年度も非違行為を絶対におこさないという誓いのもと、全教職員で非違行為防止のための職員研修に取り組んでまいります。